

# 尚徳中学校福祉教育の実践

## 【1年生 総合的な学習の時間の取組み】

1年生の総合的な学習の時間では、生徒が地域への貢献活動を提案し、地域の方にポスターなどを使って、呼びかけを行いました。地域の方と一緒に、除草作業を行ったり、公民館祭でのゲームブース（ペットボトルキャップ釣り）を主催したりしました。この活動をとおして、主体的に地域に関わり、ふるさと大好きな生徒の育成を行っています。



ポスターで地域の人にも呼びかけを行いました。

地下道周辺の除草作業を行いました。ポスター効果もあり地域の人も参加しました。



## 【生徒会・委員会活動】

現在、広報委員会が福祉活動の呼びかけを行なっています。各クラスの委員を中心に、赤い羽根共同募金や緑の羽根募金、ペットボトルキャップの回収など、社会に貢献する取り組みを実施しています。



緑の羽根募金の一部を活用して広報委員会で苗植えを行いました。



広報委員会で朝に生徒玄関前で募金の呼びかけを行いました。

## 【地域ボランティア】

地域の様々な行事に、生徒ボランティアが延べ200名参加しました。全校生徒が、1回は活動に参加したことになります。地区運動会、公民館祭、園児への読み聞かせ活動など、中学生が活躍しました。地域の方々からもたくさんの感謝の言葉をいただきました。



地域の15の行事に参加しました。